



グループ製作等で製作し、保管していた椅子の座編みの枠にペーパーコードを張る時が1月中旬にやってきました。
個人製作で座編みをしようという訓練生もこの時を待っていました。
座編みの基本について、まずは座学で学びます。



座編み製品を製作していない訓練生も、希望すれば座編み講習を受けることができます。
座学は、多くの訓練生が聴講していました。



様々な座編み製品に腰掛け、編み面を観察してみるなどする訓練生。



椅子の座編み実習のスタートは、グループ製作の訓練生からでした。
まずは、講師の手本をよく見ます。
とても仕事の早いプロの方は、45分程で編みあがるのだとか。
手早く美しく編めるようになりたいですね。



今年は、椅子製作をする訓練生が多いので、それに伴い座編み製品の数も多いです。



黙々とペーパーコードを通しては引っ張り、整えてを繰り返しています。
画像は、封筒織りという編み方だそうです。



こちらの訓練生は、平織りの編み方を練習中。
座編みの製品を作らなくても、練習用の枠を使用して、座編み体験をする事もできます。



そして完成した製品のひとつがこちら（平織り）。
座り心地良く仕上がりました。
コツをつかめるようになるまで、編んでは解いて試行錯誤しながら取り組んでいました。
さて、その他の個人製作も追い込み、製作期間あと数日です！